記者発表資料

令和７年１１月２０日
国土交通省
東北地方整備局
南三陸沿岸国道事務所

冬タイヤ装着率は　70%

～第3回冬タイヤ装着率調査～

南三陸沿岸国道事務所では、管内３箇所において冬タイヤ装着率調査を実施しました。

結果は７０％で、前回調査より２６％上昇しました。

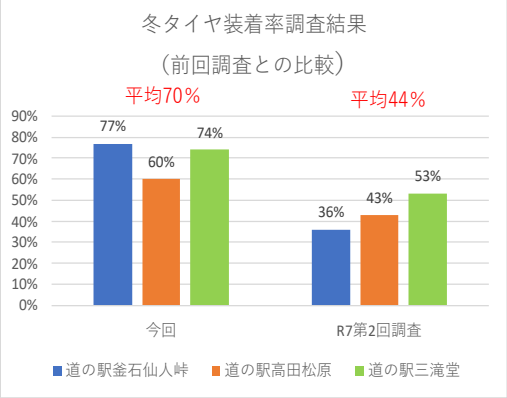
（釜石仙人峠　７７％、高田松原　６０％、三滝堂　７４％）

気温低下による路面凍結でスリップ事故やスタックの可能性がありますので、冬タイヤの装着をお願いします。

すでに管内では降雪が確認されております。
冬タイヤを装着し、万全の備えを！！

■調査箇所
- 道の駅　釜石仙人峠（岩手県釜石市甲子町）
- 道の駅　高田松原　（岩手県陸前高田市気仙町）
- 道の駅　三滝堂　（宮城県登米市東和町）

■調査方法
- 調査箇所に駐車中の車両を目視で確認
- 各地点 100 台実施



■調査日
- 令和７年１１月　４　日　　１回目　実施（２６％）
- 令和７年１１月１１日　　２回目　実施（４４％）
- 令和７年１１月１８日　　３回目　実施（７０％）
- 令和７年１１月２５日　　４回目　予定

※過去５年で最も早く観測された初雪日
滝観洞 IC 付近（釜石道）11 月 24 日、三陸峠（国道４５号）11 月 25 日

【記者発表先】:岩手県政記者クラブ、宮城県政記者会、東北建設専門紙記者会、東北電力記者会

＜問い合わせ先＞
国土交通省　東北地方整備局　南三陸沿岸国道事務所
管　理　課　長　大粒来（おおつぶらい）　健二（けんじ）　TEL　0193-28-4731